

# Choreographers2023 北九州公演

## 次代の振付家によるダンス作品上演&トーク 出演者募集

### 【公募要項】

#### ■応募条件

- ◎応募者自身が振付をしたオリジナルなダンス作品であること。新作/旧作を問わない。
- ◎デュオ以上の作品であること。(振付家自身が入っても入らなくてもよい)
- ◎連名やカンパニー名での共同振付作品の応募も可能。
- ◎応募者1名(1組)につき1作品のみ応募可能。
- ◎日本の法律で禁止されている行為と認められる内容は選外。
- ◎会場となるJ:COM北九州芸術劇場小劇場 <http://q-geki.jp/usage/floor/hall-small/> で上演できるスケールのものであること。  
<予定として、間口6間(ソデなしの場合)×奥行4.5間程度>
- ◎出演者の人数は問わないが、その人数に必然性があること。ダンサーや関係する方の年齢は特に問いません。
- ◎20-25分の作品映像と振付家プロフィール・作品説明・応募動機などのデータ資料をメットまでに提出。
- ◎作品映像は自身が発展・深化させたいと思う作品の映像にすること。
- ◎新作の場合、応募映像と補足資料(振付だけでなく、音楽・照明イメージ・衣装・美術の有無等)を添付し、作品の内容が分かるようにすること。
- ◎提出する作品映像が20-25分でない場合、または新演出を加える場合は、変更点と要点を明記すること。
- ◎上演内容がわかりづらくなるようなビデオエフェクト、PVのような編集映像は避けること。
- ◎1日4組程度の上演のため、舞台転換が5分程度に収まる美術や道具であること。  
(照明・音響も共有のため、リクエストに対応できない場合があります。)
- ◎地元作品であることから、原則として出演者と振付家の移動費・宿泊費の支給はありません。
- ◎公演1か月前に、テクニカルスタッフとの打ち合わせのため、通しの作品映像を提出いただきます。
- ◎作品を多くの方にご覧いただくため、公演の広報や周知に積極的にご協力いただきます。

#### [選考・審査のポイント]

- ◎既存のムーブメントを更新するような新たなダンスムーブメントの領域を開拓していくと期待されること
  - ◎コンテンポラリーダンスの歴史や展開に新たな視座を付与するような斬新なコンセプトを提案していくと期待されること
  - ◎ダンスの音楽性、ビジュアル性、空間性を更新していくと期待されること
  - ◎出演者間のパフォーマンスの優れたアンサンブルやエネルギーを生み出していくと期待されること
  - ◎ダンス以外のメディア、音楽、美術、映像、言葉、などとの領域横断的な試みにおいて優れた成果を出していくと期待されること
  - ◎現代社会の抱える様々な課題について鋭い応答をしていくと期待されること
  - ◎今後、北九州または北部九州(福岡県、長崎県、佐賀県、熊本県、大分県)を拠点に、振付家としての活動を発展・進化していくと期待されること
- \*上記の項目を全て満たさないとはいけないということではありません。

#### ■上演に関するサポートについて

- ◎公演制作及び広報を主催であるJCDN、共催である北九州市芸術文化振興財団が担います。
- ◎舞台・照明・音響などの基本的なテクニカルスタッフおよび機材費は主催者・共催者が負担。  
ただし、作品の演出上個別のテクニカルスタッフや機材を必要とする場合は、振付家の負担となる場合があります。
- ◎作品制作のサポート費として、薄謝をお支払いするほか、チケットマージンを設けます。
- ◎上演までの仕上げとして、J:COM北九州芸術劇場が指定する期間内で相談の上、稽古場を使用可能とします。
- ◎JCDNの人材育成プログラムへの推薦や情報提供を行うなど、公演後も振付家としての活動を可能な形でサポートします。